

兼任教員情報公開用（最近5年間の主な業績等）

2025 年

氏 名	増田 幸弘	担当科目	社会保障法
学 位			
1990 年 3 月	修士（法学）（慶應義塾大学）		
主 な 学 歴			
年 月	事 項		
1988 年 3 月	慶應義塾大学法学部法律学科卒業		
1990 年 3 月	同大学大学院法学研究科前期博士課程修了		
1994 年 3 月	同研究科後期博士課程単位取得満期退学		
主 な 職 歴・経 歴			
年 月	事 項		
1994 年 5 月	佐賀医科大学医学部講師		
1997 年 11 月	佐賀医科大学医学部助教授		
2001 年 9 月	日本女子大学人間社会学部助教授		
2007 年 4 月	日本女子大学人間社会学部准教授		
2015 年 4 月	日本女子大学人間社会学部教授		
最近5年間の主な業績等			
年 月	事 項		
	【著書】		
2021 年 9 月	増田幸弘=三輪まどか=根岸忠編著『変わる福祉社会の論点（第3版）』信山社、43-52、183-198、237-253 頁		
2022 年 7 月	神尾真知子=増田幸弘=山田晋編著『原理で学ぶ社会保障法』法律文化社、36 - 47、75 - 131 頁		
2024 年 3 月	神尾真知子他著『フロンティア労働法（第3版）』法律文化社、29-42、106-126、148-184、199-228 頁		
	【論文】		
2023 年 3 月	「アイルランドにおけるエイジフレンドリーシティの展開」社会福祉（63）、81-96 頁		
2024 年 3 月	「アイルランドの民間医療保険におけるリスク構造調整—沿革と概要」法学研究 97（3）、20-180 頁		
2024 年 4 月	「グローバル社会政策としてのエイジフレンドリーシティ—国内での実施における政府機関の協力」日本政治法律研究 6、205-219 頁		
	【その他】		
2021 年 12 月	「趣旨説明—LGBTQ と社会保障法制における配偶者概念の再検討—」社会保障法（37）、68-75 頁		
2023 年 11 月	「短時間労働者と厚生年金保険の被保険者資格（東京地判 2016（平成 28）年 6 月 17 日労判 1142 号 5 頁）」ジェンダー法学会編、編集代表・二宮周平=後藤弘子『ジェンダー視点で読み解く重要判例 40』日本加除出版、390-400 頁		
2023 年 12 月	「書評 金川めぐみ著『ひとり親家庭はなぜ困窮するのか—戦後福祉法制から権利保障を考える』（法律文化社、2023 年）」社会保障法 39、209-212 頁		
2024 年 4 月	「『エイジフレンドリーシティ—（Age-friendly cities and communities）—自治体におけるグローバル・ソーシャルポリシーの展開』企画趣旨」日本政治法律研究 6 号、201-206 頁		
2025 年 2 月	「未支給年金支払請求訴訟の承継の可否 最高裁平成 7 年 11 月 7 日第 3 小法廷判決」岩村正彦=水島郁子=笠木映里編著『社会保障判例百選（第 6 版）』有斐閣、92-93 頁		

<p>2021年 5月 2022年 3月 2023年 10月</p>	<p>【学会報告等】 「趣旨説明—LGBTQ と社会保障法制における配偶者概念の再検討」日本社会保障法学会第 76 回大会（口演） 「アイルランドにおけるエイジフレンドリーシティ（Age-friendly Cities and Communities）の展開」 日本社会福祉学会関東部会 2021 年度研究大会（口演） 「エイジフレンドリーシティとエイジフレンドリーシティ・グローバルネットワーク—政策の相互学友を支援する仕組み」日本政治法律学会第 12 回研究大会（口演）</p>
<p>（参考：外部リンク）プロフィールURL</p>	